

国際ガールズ・デー企画

女の子が未来をつくる!

第1回

10月9日(日)13:30~16:00

女の子はなんだってできる!
映画『ドリーム』上映会

会場上映

女子は理工系には向いていない、女性に責任ある仕事を任せるのは難しい...? 女の子の可能性にふたをする、そんな思い込みにははっきりNOと言おう! 女の子に勇気を与え、背中を押してくれる映画を観て未来へGO!



第2回

10月16日(日)13:30~15:30

女の子は自分で決める!
サッコ先生と考える
『わたしのからだはわたしのもの』

オンライン可

「SRHR」って知ってる? 女の子が自分らしく生きていくためにすごく大事なことなんだって。でも日本ではほとんど知られていないらしいよ。最近よく聞く「ジェンダーギャップ」とも関係あるみたい。これは聞かしかないかも!



会場

葛飾区男女平等推進センター
(立石5-27-1 ウィメンズパル内)

電子申し込みはこちらから↓

対象・定員

どなたでも 40名
(男の子も、大人もOK!)

保育

定員2名(1歳以上未就学児)

申し込み

9月7日午前9時~受付開始
電話か電子申し込みで(先着順)
※第2回オンライン受講希望者は電子申し込みのみ

読み込めない方は区ホームページ「イベント情報」から「ガールズデー」で検索



お申し込み・お問い合わせ
葛飾区男女平等推進センター 電話: 03-5698-2211

無料
連続講座

国際ガールズ・デー企画 女の子が未来をつくる!

Come and join us!

かつしが
区民
大学

「女の子だから」「女の子なのに」といった言葉で女の子を縛る考えがまだまだ残る日本。「女の子の権利」や「女の子のエンパワーメント※」を広く国際社会に呼びかける日である「国際ガールズ・デー」にちなみ、映画や人気講師のお話から、可能性を広げて未来を変える勇気をもらおう!

※女性が人生におけるあらゆる選択肢を自分の意思で選びとり生きていくために必要な力、男性と対等に家庭内や社会の意思決定に参画する力をつけること。

第1回 映画 『ドリーム』 (2016年/アメリカ/127分)

1960年代初頭のアメリカ。NASAの研究所には、優秀な頭脳を持つ黒人女性たちが計算手として働く部署があった。ドロシー、キャサリン、メアリーはそこで働く仲良し3人組。数学の才に秀でたキャサリンは実力を認められ宇宙特別研究本部に配属されるが、白人男性ばかりの職場に彼女を歓迎する雰囲気はゼロ。一方、ドロシーとメアリーにも理不尽な壁が立ちほだかり...

実話をもとに、差別に負けない女性の強さと賢さが描かれた感動作。



第2回 講師 高橋 幸子 先生

山形大学医学部卒業。埼玉医科大学勤務(医療人育成支援センター・地域医学推進センター/産婦人科)。

年間100回以上、全国の小学校・中学校・高等学校にて性教育の講演を行い、多数のTV・メディア等にも出演。ピル情報の総合サイト「ピルにゃん」や家庭でできる性教育サイト「命育」、タレントSHELLYのYouTubeチャンネル「SHELLYのお風呂場」を監修するなど、性教育の普及や啓発に尽力している。これまでの著書には『サッコ先生と! からだこころ研究所~小学生と考える「性ってなに?」』(リトルモア)、監修した書籍には『世界中の女子が読んだ! からだと性の教科書』(NHK出版)など多数。

Twitter: @sakko_t0607 YouTube: #めちゃ大事



オンライン受講について

- ①申し込み者限定でYouTubeにて講座をリアルタイム配信します(10月23日まで見逃し配信あり)。パソコンやスマートフォン等からご参加ください。
- ②受講者には開催3日前までに視聴URLをお送りします。
- ③事前にYouTubeのアカウントを取得(無料)すると講座中にコメントを投稿できます(アカウントがなくても視聴できます)。
- ④通信制限のない環境での参加をお勧めします。
- ⑤通信料は参加者負担となります。
- ⑥技術的なサポートはできません。
- ⑦講座の録音、写真撮影、動画撮影、画面のスクリーンショットなど二次利用は固くお断りいたします。
- ⑧個人情報の公開、個人や団体に対する誹謗中傷はお断りいたします。

お申し込み・お問い合わせ
葛飾区男女平等推進センター 電話: 03-5698-2211